

平成29年度第1回神戸大学医学部附属病院医療安全監査委員会実施結果報告書

国立大学法人神戸大学医学部附属病院医療安全監査委員会規程第3条に基づき、監査を実施しましたので、以下のとおり報告します。

1. 監査の方法

国立大学法人神戸大学医学部附属病院医療安全監査委員会規程第3条に基づき、神戸大学医学部附属病院における医療安全に係る業務の状況について、以下のとおり管理者等からの説明及び聴取の方法によって報告を求めることにより、監査を実施しました。

- ・日 時：平成29年8月23日（水）10：00～12：00
- ・場 所：臨床研究棟4階 第一会議室及び第三会議室
- ・委員長：小縣 正明（神戸市立医療センター西市民病院 副院長/救急総合診療部長/
医療の質・安全管理部長）
- ・委 員：丸山 英二（慶応義塾大学大学院健康マネジメント研究科 特任教授（非常勤））
- ・委 員：武田 高（関西住宅品質保証株式会社 監査役（非常勤））

2. 監査の内容及び結果

（1）医療安全管理体制について

医療安全管理体制について、適正に配置されていることを確認した。

また、特定機能病院の承認要件に関する対応状況について、適正に対応していることを確認した。

（2）医療上の事故事例の対応状況について

個別の医療上の事故事例（3例）の対応状況について、各事例とも適正に対応していることを確認した。

3. 総括

神戸大学医学部附属病院の医療安全に係る業務について監査を実施したが、概ね適正な管理がなされていたと認める。

また、特定機能病院の承認要件への対応状況及び個別の医療上の事故事例の対応状況についても、懸念される事項は見受けられなかった。

平成29年9月19日

国立大学法人神戸大学医学部附属病院医療安全監査委員会
委員長 小縣 正明